

会員各位

日本複合材料学会 東北・北海道支部
支部長 岡部朋永

日本複合材料学会 東北・北海道支部 特別講演会のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日本複合材料学会東北・北海道支部主催の講演会を下記により開催することとなりましたので、ご案内申し上げます。支部会員以外の学会員の皆様もご参加いただけますので、万障お繰り合わせの上、ご参加下さいますようよろしくお願いいたします。

敬具

記

日 時：12月18日（水）14:00～16:00

会 場：北海道大学工学部 A 棟 1 階 A1-17 室

（北海道札幌市北区北 13 条西 8 丁目、TEL：011-706-6420（高橋））

アクセス：こちらをご参照ください（<https://www.eng.hokudai.ac.jp/access/>）

参加費：無料（申込の必要はございませんので、当日直接会場にお越しください。）

※17:00 から札幌駅近くで懇親会を予定しています。会場・会費については、当日お知らせします。

講 師：細井厚志（早稲田大学 理工学術院、准教授）

題 目：「疲労負荷を受ける CFRP 積層板のトランスバースクラック発生予測」

概 要：近年、CFRP は機械構造部材への適用が拡大しており、その長期信頼性確保に対するニーズが高まっている。CFRP 積層板の最初期の損傷はトランスバースクラックと呼ばれる荷重軸方向と垂直に生じるマトリックスクラックであり、層間剥離や繊維破断などより甚大な損傷の起点となる。今回はトランスバースクラックの発生メカニズムとその予測法について紹介する。

講 師：島村佳伸（静岡大学工学部 機械工学科、教授）

題 目：「超音波疲労試験技術の繊維強化プラスチック積層板への適用」

概 要：近年、繊維強化プラスチックの回転体への適用が拡大していることから、 10^7 回を超える繰返し数での疲労破壊、いわゆる超高サイクル疲労、の懸念が高まっている。そこで講演者らは、超音波疲労試験技術を繊維強化プラスチック積層板に適用することで大幅に疲労試験時間を短縮することに成功しており、今回はその紹介を行なう。

【問い合わせ先】高橋航圭（北海道大学 大学院工学研究院）ktakahashi@eng.hokudai.ac.jp